



アエファ AEFA通信

NPO法人 アジア教育友好協会

〒105-0014 東京都港区芝3-3-10 芝園オーシャンビル8F

電話 03(6426)0720 /FAX 03(6426)0721

<http://blog.canpan.info/aefa/>

ベトナム まるかじり！ AEFAオリジナル授業 ～島根県浜田市宇野小学校～

全校児童数9人の宇野小学校は、AEFAのテレビ授業などを通して、ベトナム中部高原のマンリー小学校と交流をしていますが、来年3月で閉校となります。

9月7日、宇野小を訪問し半日間の出前授業を行いました。

まず、『世界がもし100人の村だったら』をなぞらえて、『もし世界が9人の村だったら』のゲームをし、世界の豊かさや貧しさを、身を持って体験。次に、子どもたちによる学校活動紹介がありました。学校の前を流れる下府川の説明、学校の歴史、そしてマンリー小学校との交流についてなど、全員で模造紙にまとめ、しっかりとした発表でした。

いよいよベトナム文化を体験！「アオザイ」や、マンリー小のある中部高原少数民族セダン族の服を着たり、お米の麺“フォー”と“ベトナムコーヒー”を、みんなで作りました。ベトナム独特の香



り、ヌクナム（魚醬）をそのままかぐと顔をしかめていましたが、手作りのフォーは美味しく食べられたようです。

宇野小では、今年も引き続きサツマイモの栽培でアジアの学校への支援を考えています。去年は、サツマイモ基金で文房具を買い、マンリー小へ送ってくれました。

今年『ワンコイン・スクールプロジェクト』に参加予定です。



豊かな国、ふつうの国、貧しい国で3つに分かれて、AEFAの佐藤さんがクッキーとジュースを分けてくれました。私はふつうの国で6人でクッキーを3.5枚、ジュースを2杯を分けないとイケなくて、一人分がすごく少ないなと思いました。私達日本人はぜいたくをしているなと思いました。ワンコインもみんな力で合わせてがんばります。
6年 河野未来

地域の交流を目指して

～京都府ウィッツ青山学園京都北LETS教室～

ウィッツ青山学園高校京都北LETS教室は、ベトナム中部高原のダックログ小学校と交流しています。6月にはダックログ小学校に折り紙作品を送ってくれました。



この作品は、AEFA理事長が9月のベトナム出張に持参。雨季のため道路状況が悪く、ダックログまでたどりつくことができずに困っていたところ、校長先生が泥道をバイクで苦心しながら街まで会いに来てくれ、無事手渡すことが出来ました。



9月9日、AEFAスタッフが宮津を訪問し、教室長町田英司先生、教室で学ぶ川岸君と、ベトナムのこと、町田先生が代表を務めるNPO「たんご村」の活動など、いろいろなお話をしました。NPO「たんご村」は

災害救援活動から発展し、行政の協力もあって、現在は駅前清掃や寮の運営のほか、幅広い活動が広がっています。子どもからお年寄りまで様々な世代の方が活動しており、京都北LETS教室に通う子どもたちも参加しています。

アジア各国から交流作品が届いています

9月19-27日、AEFAスタッフはラオス・ベトナム・タイへ出張、各国NGOが学校から集めてくれた交流作品を受け取ってきました。



山岳地帯の悪路を運搬中に故障した手作りおもちゃの作品を修理したり、英語に翻訳後、日本に送るために作品を写真に撮るなどの段取りをとったり、直接日本語に翻訳する作業を事務所でしたり、いろいろな人の手を経て、交流作品は日本に届きました。

ベトナムのNGO、SCCの事務所で翻訳作業のため壁新聞のデータ保存

これらの作品は、11/1の「第4回フォーラム」でも紹介します。

また、日本の交流校で作品がまだなところは、できるだけ早くAEFA事務所までご送付頂けますよう、宜しく願いいたします。



タイのNGO、RTFの事務所で作品の修理



RTFの事務所で翻訳作業



新フレンドシップ校紹介

★ 港区立高輪台小学校 & ベトナム・チューオレン小学校



9月11日出前授業を開催



日本の友だちへの絵手紙

★ 中野区立江古田小学校 & ベトナム・トゥモロン小学校ダック分校



野呂校長先生が、フレンドシップ交流協定書に調印



交流ってどんなことをするのかな、、、子どもたちも楽しみにしています！

★ 板橋区立大山小学校 & ベトナム・ゴックウ小学校



★ 津市立辰水小学校 & タイ・ナムプア小学校



辰水の子どもたちから贈られた、学校生活や日本の遊びを紹介する作品を、ナムプアの友だちに届けました。

★ 仙台市立愛子小学校 & ラオス・ポンタン小学校



愛子小6学年の先生方



ポンタン全員で記念撮影！

2009年度ラオス建設状況

◎南部サラワン県山岳地帯パチュドン中学校の「新校舎」建設が進んでいます！



同校は、2007年度に初の中学生が誕生。中学課程新設が認可・中学教員が派遣され、小学校の教室を間借りしたり、寮の食堂で授業が行われています。2009年度新学期には、1-3年生48名が在籍。来年には最終学年である4年生も出るため、中学校新校舎（まずは2教室+教員室）の建設を急いでいます。

このプロジェクトは、国際ボランティア貯金様のご支援で行われています。

◎サラワン県ポンタン小学校

二重屋根を取り入れた、「AEFA TYPEスクール」です。『この学校は、サラワンのモデル校になります。教育局としても協力していい学校を創りましょう！』と、サラワン郡教育長のブンマー氏。



日本との交流の部屋もある6教室+職員室の校舎は、12月完成予定です。

◎ サラワン県ナトゥール小学校

これまで村長さんの家で寝泊りしていた、ペツラッコーン先生のために、村人たちが『先生の家』を手作りで建ててくれました。学校校門のすぐ横に建てられ、先生はいつでも学校を見守っています。



～ ラオスのトウガラシ 続報！ ～ ついに実がなりました！

宮崎県日南市で大切に育てられていたトウガラシ、ついに実がなりました！

「白い花が咲き始めたのは9月上旬です。花は茎の間や、葉っぱと葉っぱの間に、最初はぼつんとした小さな芽ができて、それがゆっくりと大きくなっていきました。」（AEFA正会員大石さん談）

